

## 建設検討委員会における協議事項

### 1. 建設検討委員会について

「日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場建設検討委員会」では、次期広域最終処分場建設にかかる各種計画を検討することとしており、令和4年度は2回の協議を行い、その協議結果を「次期広域最終処分場基本構想（以下、基本構想）」としてとりまとめる。

最終処分場の建設に係る技術的検討は、今後の測量・地質調査（令和5年度初めに実施予定）の結果を踏まえて実施する。今年度の基本構想策定にあたって、最終処分場整備の全体的な方向性についてそれぞれの御立場から協議頂きたい。

### 2. 建設検討委員会における協議事項

表1に建設検討委員会における協議事項を示す。第1回委員会では、委員会の会議ルールや最終処分場整備に係るコンセプト、防災・減災、地域融和、情報公開といった内容について協議したい。防災・減災、地域融和、情報公開はこれまでの用地選定検討委員会や住民説明会で意見として多かった項目である。第2回委員会において、「次期広域最終処分場基本構想（案）」について協議頂き、基本構想としてとりまとめる。第3, 4回委員会では、予備調査の結果報告及び施設配置計画について議論頂きたいと考えている。

表 1 建設検討委員会における協議事項

委員会	協議事項	内容
第1回 委員会 R4.12	1. 委員会のルール(公表非公表、傍聴、記者発表等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の公表について</li> <li>会議ルールについて</li> <li>記者発表方法について</li> </ul>
	2. 最終処分場整備のコンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの住民説明会や用地選定検討委員会で頂戴したご意見や近年の社会情勢、他事例を踏まえて次期広域最終処分場の整備に係るコンセプトを検討する。</li> </ul>
	3. 防災・減災	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震について</li> <li>水害対策に係る、防災調整池、浸出水処理施設に関する整備方針</li> <li>発災後の事業継続について</li> </ul>
	4. 地域融和	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域振興の進め方</li> <li>跡地利用の進め方</li> </ul>
	5. 情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報公開に関する方針</li> </ul>
第2回 委員会 R5.2 頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>最終処分形式</li> <li>概算事業費</li> <li>事業手法</li> <li>事業スケジュール</li> <li>予備調査内容</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議事項を踏まえた基本構想（案）の協議</li> <li>予備調査内容について</li> </ul>
第3回 委員会 R5.6 頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>測量調査報告</li> <li>地質調査計画</li> <li>施設配置計画（その1）</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予備調査結果報告</li> </ul>
第4回 委員会 R5.11 頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>地質調査報告</li> <li>施設配置計画（その2）</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予備調査結果を受けた施設計画報告</li> </ul>

### 3. 次期広域最終処分場基本構想と建設検討委員会における協議内容

表2に基本構想の構成と建設検討委員会における協議内容を示す。基本的事項や候補地の概要については、用地選定検討委員会において協議・決定済みである。基本構想作成にあたっては、施設整備の方針や防災・減災、地域融和、情報公開といった項目について協議したい。

予備調査実施後の第3, 4回委員会では技術的な事項について協議し、今後作成する施設整備基本計画等に反映する。

**表 2 基本構想の構成と建設検討委員会における協議事項**

項目		方針	建設検討委員会における協議
1章 はじめに	1.背景及び目的	基本構想策定にあたっての背景及び目的を記載する。	第1回建設検討委員会において協議する。
	2.基本構想の位置付け	関連する上位計画等を踏まえた基本構想の位置付けを明確にする。	第1回建設検討委員会において協議する。
2章 基本的事項	1.ごみ処理の現状	構成市町村のごみ排出量の現状、ごみ処理施設の概要を記載する。	用地選定検討委員会資料より。
	2.ごみ排出量及び処理量の予測	将来のごみ排出量及び施設（焼却施設、リサイクル施設）処理量の予測を行う。	用地選定検討委員会資料より。
	3.次期広域最終処分場の施設規模	上記、予測結果を基に次期広域最終処分場の施設規模を算定する。	用地選定検討委員会資料より。
3章 基本構想	1.施設整備の基本方針	次期広域最終処分場の整備に係る方針を記載する。	第1回建設検討委員会において協議する。
	2.候補地の概要	候補地の概要（所在地、地形、土地利用状況、周辺の施設及び道路状況等）について記載する。	用地選定検討委員会資料より。
	3.埋立計画	2章の将来ごみ量を基に15年間の埋立を想定した埋立計画を立案する。	用地選定検討委員会資料より。
	4.最終処分形式	オープン型処分場及びクローズド型処分場の概要について整理する。	第2回建設検討委員会において協議する。

項目		方針	建設検討委員会における協議
	5.最終処分場の基本構造	貯留構造物、遮水工、雨水・地下水・浸出水集排水施設、浸出水処理施設、防災調整池といった施設に関する機能の説明と基本的な構造について記載する。	第1回建設検討委員会において協議する。
	6.施設配置計画	経済性、安全性、周辺環境の保全性等を考慮した施設の配置計画を立案する。	用地選定検討委員会資料より。
	7.跡地利用	最終処分場における跡地利用の事例及び候補を整理する。	第1回建設検討委員会において協議する。
	8.その他事項	情報公開の方法、公開内容について記載する。	第1回建設検討委員会において協議する。
	9.概算事業費	前項までの方針を基に用地取得費、建設工事費、維持管理費等の事業費を算出する。	第2回建設検討委員会において協議する。
	10.事業手法	想定される事業手法（公設公営、長期包括、PFI等）について、その概要を整理する。	第2回建設検討委員会において協議する。
	11.事業スケジュール	R13年度の稼働開始に向けた事業実施スケジュールを記載する。	第2回建設検討委員会において協議する。
4章 関連委員会	1.用地選定検討委員会	用地選定検討委員会の概要、委員会メンバー、規約、協議履歴等について記載する。	—
	2.建設検討委員会	建設検討委員会の概要、委員会メンバー、規約、協議履歴等について記載する。	—